

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和 4年 1月 6日

計画の名称	小牧市における良好な水環境の形成と浸水対策による被害の軽減（防災・安全）		
計画の期間	平成28年度～平成29年度（2年間）	交付対象	小牧市
計画の目標			

長寿命化計画に基づき桃花台汚水中継ポンプ場の改築更新工事を実施する。新川流域水害対策計画及び小牧市特定都市下水道整備計画に基づき浸水対策事業を実施し、安全・安心な市民生活の確保を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・長寿命化計画に基づき、桃花台汚水中継ポンプ場の劣化した設備を改修して資産の機能を確保する。
- ・下小針雨水幹線の全体事業に対する進捗率を16.6%から35.9%（H29末）に増加。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値	中間目標値	最終目標値
(H28当初)	(H30末)	(H32末)

備考

22資産	0資産	0資産
17.0%	36.0%	36.0%

- ・桃花台汚水中継ポンプ場の設備の健全度
劣化状況の判断基準で再構築が必要となる健全度2.0以下の資産の数
- ・下小針雨水幹線の進捗率
下小針雨水幹線の事業実施延長／下小針雨水幹線の総事業延長（L=1,063m）

合計 (A+B+C)	763 百万円	A	763 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%
---------------	---------	---	---------	---	-------	---	-------	---------------------------	------

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
担当部署内で事後評価を実施	令和4年1月
	公表の方法
	市ホームページにより公表

1. 交付対象事業の進捗状況

A 下水道事業													全体事業費 (百万円)	備考		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					
											H28	H29				
五条川左岸処理区																
A07-001	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	汚水	改築	桃花台汚水中継ポンプ場長寿命化	改築・更新	小牧市					66 65	
A07-002	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	雨水	新設	下小針雨水幹線整備（浸水対策）	雨水管渠3000m×2000m L=0.21km 雨水管渠3000m×2000m L=0.20km	小牧市					179 186	
A07-003	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	雨水	新設	大輪ポンプ場整備（浸水対策）	雨水ポンプ場整備	小牧市					263 236	
A07-004	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	雨水	新設	向町ポンプ場整備（浸水対策）	雨水ポンプ場整備	小牧市					193 151	
A07-005	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	雨水	新設	原川内水対策（浸水対策）	雨水管渠700m×700m L=0.3km 雨水管渠700m×700m L=0.1km	小牧市					60 17	
A07-006	下水道	一般	小牧市	間接	民間	雨水	新設	雨水貯留施設等助成	雨水貯留施設等助成	小牧市					2 3	
											合計				763 658	計画 実績

B 関連社会資本整備事業													全体事業費 (百万円)	備考		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）						
											H28	H29				
											合計				0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 （百万円）	備考
										H28	H29				
合計													0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況												
I 定量的指導に関連する 交付対象事業の効果発現状況				<ul style="list-style-type: none"> ・長寿命化計画に基づき、桃花台污水中継ポンプ場の劣化した設備を改修して機能の確保を図った。 ・下小針雨水幹線において事業の進捗を図った。 								
II 定量的指標の策定状況	指標① (桃花台污水中継ポンプ場の設備の健全度)	最終目標値	0	資産	目標値と実績値に差が出た 要因	目標達成						
		最終実績値	0	資産								
	指標② (下小針雨水幹線の進捗率)	最終目標値	36	%	目標値と実績値に差が出た 要因	大輪ポンプ場及び向町ポンプ場整備事業を河川事業と連携し平成29年度末までに完了させる必要があったことから、市内部で事業費の調整を行い下小針雨水幹線の進捗速度を緩めることとなり目標値と実績値に差が出たが、事業は毎年継続して実施していた。						
		最終実績値	35.7	%								
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)												
3. 特記事項（今後の方針等）												
内水氾濫での浸水被害を軽減する事業であり、効果が発現される区間までの早期整備に向けて今後も整備を行っていく。												

(参考図面)

